

平成27年度 事務事業マネジメントシート

事業名	スポーツフィールド整備事業			会計	款	項	目	大	小
				01	10	06	04	01	64
政策	03	3節	学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）	主管課	スポーツ振興課				
施策	3-5	スポーツ活動の基盤づくり		主管課長	金子 邦晃				

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	屋外スポーツをする市民	意図	市民が気軽に、快適で安全に利用できる多目的運動場を整備する。
事業内容	新川耕地の南地域で計画が進められている民間物流施設の開発計画に併せ、新川耕地スポーツフィールドを売却し、移転して規模を拡大、機能を充実させたスポーツフィールドを整備する。平成26年度は移転先整備に関する計画を取りまとめ、平成27年度は移転先用地の公募選定を行うとともに、用地の購入と建設に向けた測量調査等を行い、28年度は実施設計と開発手続きを行い、建設に着手し30年4月の供用開始を目指す。			
事業開始から現在までの状況変化	平成26年度に移転整備に関する基本的な計画を取りまとめ、27年度は移転先用地を公募・選定し、用地の購入に関する売買契約を締結するとともに、建設に向けた地質調査及び測量調査を行った。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成25年度	平成26年度	平成27年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
指標	① 用地取得契約率			100	%	→→	
	②						
	③						
	④						
指標で表すことができない定性的な成果	移転先用地を公募・選定し、土地購入に関する売買契約を締結するとともに、建設に向け、地質調査・測量を実施し、事業の進捗を図った。			目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）			
事務事業のコスト	平成25年度	平成26年度	平成27年度	【平成26年度】			
事務事業の総コスト(a=b+c)		829,200	9,874,158	・「新川耕地スポーツフィールド移転整備計画」策定			
事業費(b)(円)			7,991,658	・移転先用地募集要綱策定			
うち一般財源			7,991,658	【平成27年度】			
職員給与費(c)(円)		829,200	1,882,500	・移転先用地公募・選定			
人役・職員(人)		0.12	0.25	・移転先用地の購入に関する売買契約締結			
人役・再任用(人)				・地質調査、測量調査			
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	B 達成できなかった
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	B 削減の余地がややある
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H27)の改善計画	新スポーツフィールドを1日も早く市民に提供できるよう、移転先用地の購入手続きの進展を踏まえ、建設に向けた測量調査等に着手した。	③取組の課題	1日も早く、新スポーツフィールドの建設に着手できるよう、開発手続きを進める。
②今年度(H27)に実施した取組	移転先用地の公募・選定を行い、移転先用地の購入に関する売買契約を締結するとともに、建設に向けた地質調査及び測量調査を行った。	④今後の改善計画	開発手続きを円滑に進めるため、関係機関との協議・調整を効率的に行い、早急を実施設計を進める。